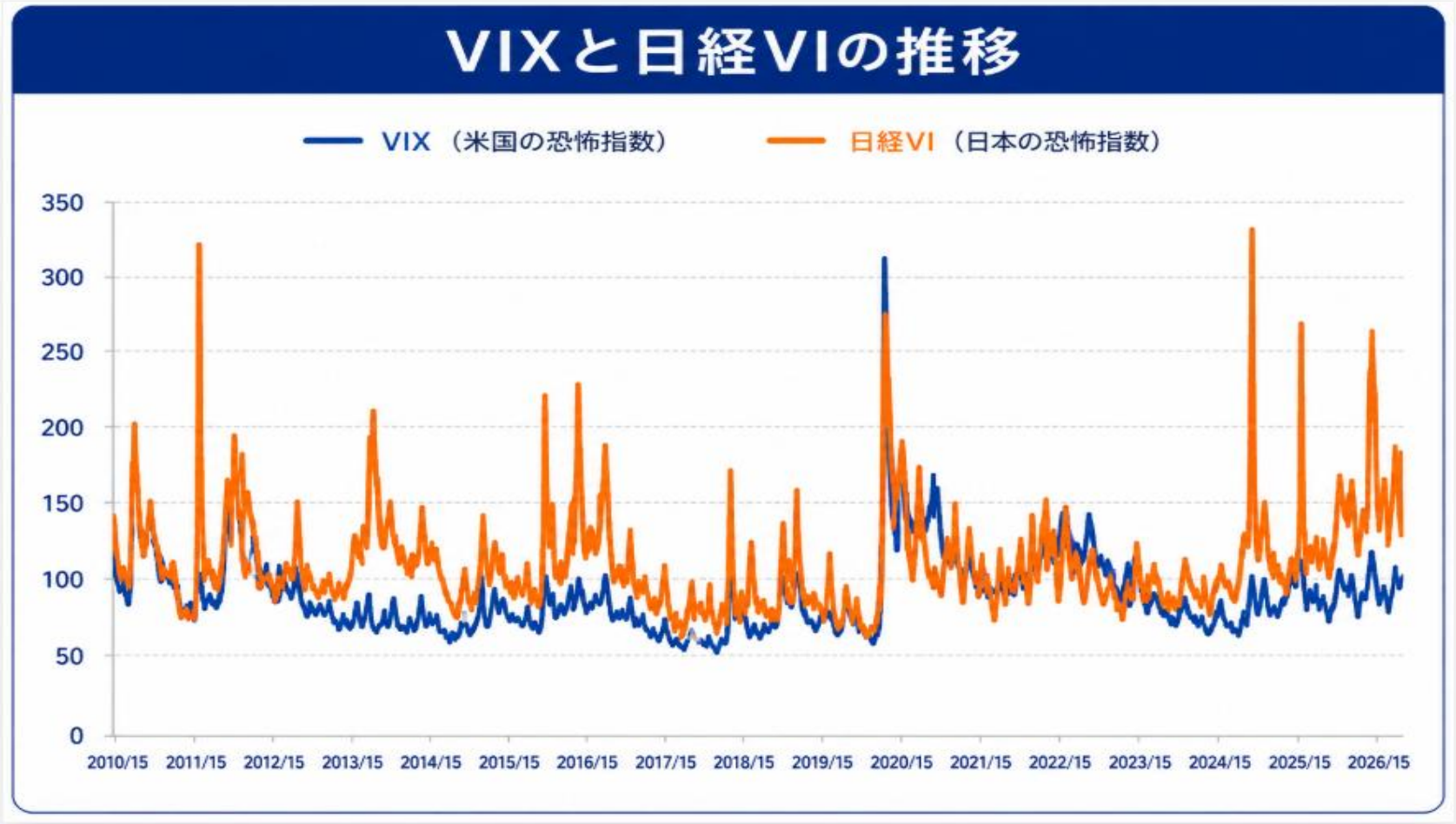
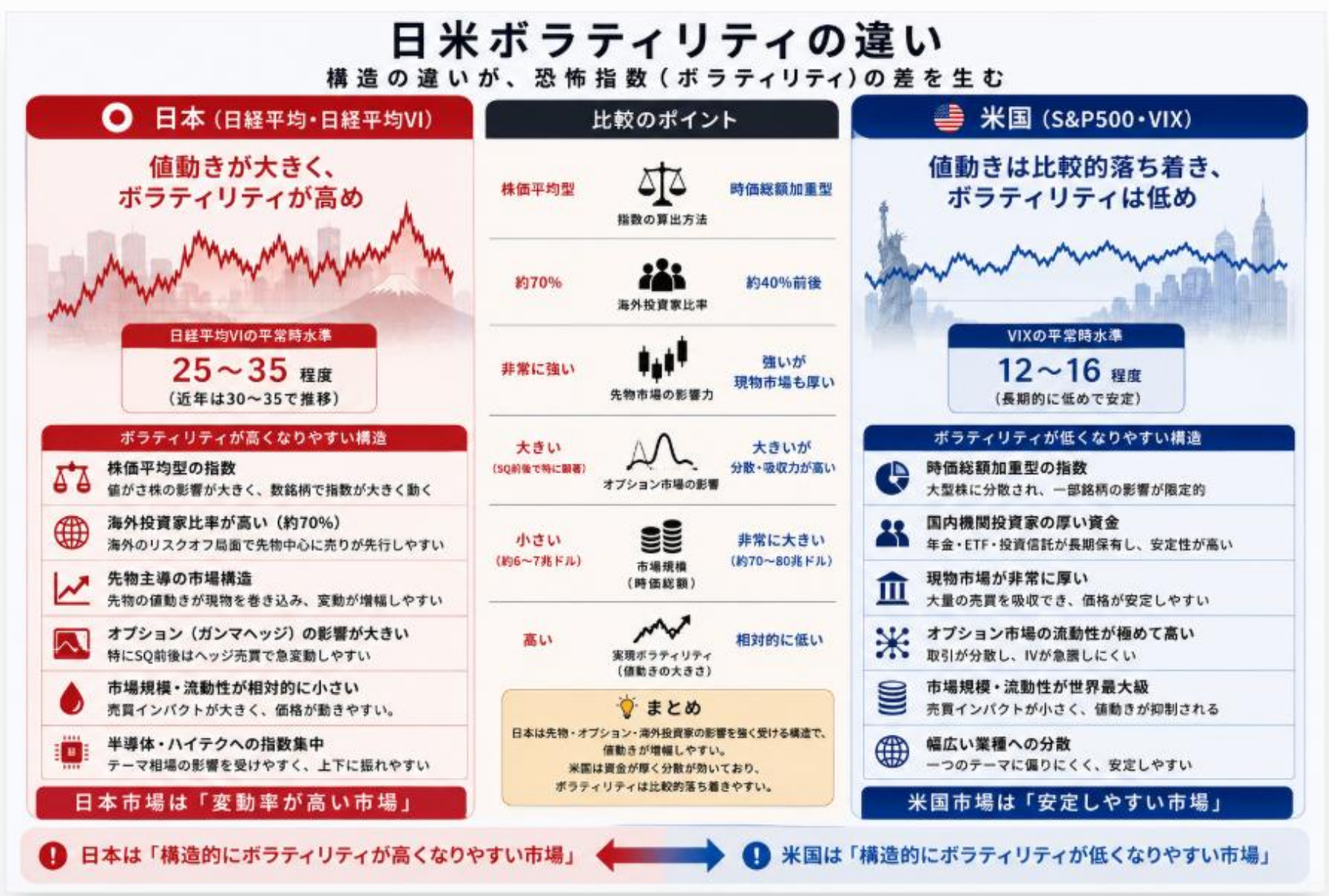
2010年以降の推移

○ 2012年から2018年にかけて日経VIが高い傾向が続く

○ 2023年以降、日経VIのボラティリティ急騰が顕著に



2025年以降の推移

○ 2025年以降、日経VIのボラティリティ上昇が目立つ
○ VIXは低位安定が目立つ

日本の恐怖指数上昇は構造の違いが要因